

### 35. 野生動物研究センター

( 分析項目Ⅰ 研究活動の状況 ..... 98 )

( 分析項目Ⅱ 研究成果の状況 ..... 98 )

## 分析項目Ⅰ 研究活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

研究活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- 希少な大型哺乳類を含む野生動物の保全に資する研究を、海外の研究機関とも連携しながら進めている。海外の研究機関との MOU (Memorandum of Understanding) は令和元年度で 14 件である。野生動物は動物園・水族館においても健全に飼育・繁殖させることによって保全をはかる必要がある。国内の計 18 の動物園・水族館と連携協定を結び、動物の基礎研究を推進している。

## 分析項目Ⅱ 研究成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

学術的に優れている研究業績があり、現況分析単位の目的・規模等を勘案し、相応の質にあると判断した。